



2025年には3人に1人が高齢者(65歳以上)となる日本。認知症の可能性のある人は約400万人。65歳以上の高齢者の3人に1人が罹患する計算です。国の借金は増加し、公的介護保険の制度自体がどうなるか分からなくなってきました。

国は2017年5月に介護保険法を改正しました。「自立支援の推進」に向け、高齢者には介護保険に頼らず「自立」してもらおうというものです。それは同時に、個人が個々に介護を真剣に考えなければならない状況になったと言えます。しかし、多くの高齢者は「家族には迷惑をかけたくない。施設に入って介護してもらいたい」と国の指針とは相反した希望を持っています。

また、介護認定を受けても、年齢や体力によっては自立を促されます。一般的に、介護にかかる費用は施設等を利用したものを考えますが、自立(自活)をする場合もお金がかかります。

認知症は物忘れの他に、空間や距離の認識が出来なくなることも多いのです。鍵穴に鍵を差すのに数十分かかってしまったり、携帯電話の押したいボタンを上手く押せなくなったりします。そのため、近づく自動で鍵が開くシステム、音声で電話をかけたり、家の中での動きを家族に知らせたりと便利なサポートシステムや道具を利用・購入するためにもお金がかかるのです。

ハセプロでは、認知症や介護になった場合に保険金を受け取ることができる商品や特約のある保険、このような状況に備えるために、今年も積極的にご提案を行って参ります。



昨年もたすか〜るをご利用いただきありがとうございました。本年も本気で皆様の住まいのお困りごとを解決して参ります！「これってどうにかなる？」「こうしたいんだけど、何か方法はある？」そんなお悩みごとにも一度ご相談ください！たすか〜る号で皆様のもとへ駆けつけます！まだご挨拶ができていない皆様、お会いできる日を楽しみにしております。お気軽にご連絡ください。

施
工
事
例

《お部屋まわり》

- ・キッチンレンジフードのクリーニング
- ・エアコンクリーニング
- ・障子、襖の貼替
- ・網戸の張替
- ・手すり設置
- ・段差解消 など

《水まわり》

- ・トイレリフォーム
- ・水漏れ修理
- ・蛇口の交換
- ・給湯器交換
- ・浴室暖房
- ・浴室リフォーム など

《外まわり》

- ・草刈り
- ・庭木の伐採
- ・フェンス設置
- ・物置設置、解体
- ・雨どい修理
- ・ハチの巣駆除
- ・白アリ駆除 など

《不用品整理》

タンス1卓から、家中の不用品整理まで

《その他》

- ・仏壇、家具の移動
- ・お墓のそうじ など

◆◆◆冬季休暇のご案内◆◆◆

12月30日(水)～1月11日(月)までお休み。

1/12(火)9:00より営業を開始いたします。

新型コロナウイルス感染拡大も踏まえ、働き方改革を実施しております。例年がない長い休暇期間となりますが、ご了承ください。休暇期間中のお問い合わせはLINEにて受付致しますので、ご登録の上、ご利用ください♪



ハセプロLINE公式アカウントなら、24時間365日受付中！

左記QRコードからもしくはID検索(@hasepro)からお友だち登録できます♪

◆事故時の連絡先◆

・損保ジャパン日本興亜

事故:0120-256-110 ロードサービス:0120-365-110

・日新火災

事故:0120-25-7474 ロードサービス:0120-097-365

～新春感謝号～

Vol.148

ハセプロ通信



本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

2021年がスタートしました。昨年はコロナという得体のしれない脅威に翻弄された年である一方で、新しい価値や価値観が生まれた年でもありました。

「新しい生活様式」「アフターコロナ」「ウィズコロナ」・・・など、意識をシフトする言葉が先行発信される中、あらためて、今まで当たり前だった日常がそうではなくなったことを思い知りました。この一年で変化した様式や慣習が臨時的で元に戻るものもあれば、合理的に進んでしまい、もう元には戻らないものもあるでしょう。

占星術の世界などでは、昨年の12月22日を境に、200年以上続いた「地の時代(物質的なものに価値基準が置かれた時代)」が終わり、これからの約200年は、「風の時代(空気感や精神といったものが価値を持つ時代)」が始まったと言われています。

2021年は風の時代のスタートとなるわけですね。

新しい時代は、今までの常識やモデルのような「定番」ではなく、「個性」の時代。人の意識もそちらに向いていくとされています。こういった話を信じるかどうかは人それぞれですが、個人的にはなんかちょっとワクワクします。

弊社は今年10月に創業50年目に入ります。基本を大切にしながら、新たな発想を取り入れ、お客様の「問題解決」と「自己実現」をサポートして参ります。本年もどうぞよろしくお願ひします。

皆様も、幸せをたくさん感じられる素敵な一年でありますように。

長ふ川健



☆☆☆ 本年も笑いの多い楽しい時間を過ごしましょう！！ ☆☆☆

保険事業部

赤井 てるみ

報謝
恩徳

“受けた恵みや恩に対して報いようと感謝の気持ちを持つこと”
お客様にとっての最良を伝え続けていきます。「尊、価値が優れているもの」をしっかりと伝え提案します。感染予防に配慮しながらお客様との繋がりを増やし自分の価値も高められるよう日々努めて参ります。

新年の HOUFU

「人間の価値とはその人が得たものではなく、
その人があたえたもので測られるべきだ」

人間の価値

これは故アインシュタインが残した言葉です。アインシュタインといえば舌を出した写真を真っ先に私は思い浮かべてしまいますが、生前に遺された数々の言葉に触れてみると素晴らしい人格者だったことがわかります。お客様にとって自分が価値のある存在になるためにはどうしたらいいのだろうと純粋に思い考えてみると具体的に何をしたらいいのかわかりませんでした。ハセプロに入社してから16年が経ち今年50歳になります。5年前に大病を患いましたが人生100年時代で考えるとなんとか人生の折り返し地点まで生き抜くことができました。これからの残りの人生をハセプロの赤井てるみとして価値ある人になるためにはどうしたらいいのでしょうか。

私の仕事に対するミッションは「保険だけが持つ価値を伝え続ける」という想いを込めています。個々のお客様に合う良い物を伝え選んでいただく中で、何年後かに「あの時これに決めて良かったね。伝えてくれたのは赤井さんだったね」とご家族で思い出してもらえたら、こんなに幸せなことはありません。

マザーテレサは「最良のものを与え続けなさい」と言われていました。自分よりも人のために活動されていたからこそ心からできる言葉だったのではないかと思います。地道な行動がいつか大きな力となることを考えさせられます。お客様方に少しでも新しい気付きを与えられ、良い導きができる存在になれるよう日々努めていこうと決心しました。皆さまの元へ会いに行きます！！

老後を変える

かつてない長寿社会を迎える日本。
人生 100 年時代を元気に長生きできる
「健康寿命」に加え、お金の心配をせず

に暮らせる「資産寿命」、人とのつながりの中で生き甲斐を実感できる「貢献寿命」を延ばすにはどうすればいいのか。弊社取扱のメットライフ生命は、全国の 20~70 代の男女 1万 4,100 人を対象とした「老後を変える全国 47 都道府県大調査」を 2018 年から定点調査として毎年実施しています。(老後を変える全国 47 都道府県大調査) 今回も、日本人が老後に対して抱いているさまざまな不安や期待、ホンネなどが浮かび上がってきました。

「老後に不安があるか」という問いに、各県 80%以上が不安と答えていますが、**福島県は第一位の 92.6%**。では「実際貯蓄しているのか」という増加傾向にはあるものの約 60%の人しか実行していません。理由の多くは『資産運用の始め方が分からない』。選択枠の多さに加えネットの普及で情報過多になり、「自分に合ったものが分からない、始めたいけれどリスクは回避したい」と慎重になっているようです。また、注目すべきは半数以上の方が「**新型コロナが原因で老後不安が増大した**」と答えている点です。新型コロナウイルスの影響で所得減少も大きな問題となり、「**今も不安だけれど**

将来はもっと不安」になっています。感染拡大に伴い変化した価値観と意識の変化、そして、この調査から見えた不安要素3年連続トップ3の『お金・健康・認知症』について、ハセプロは更に情報の提供とご提案を重点的に行います。みなさんの“老後をより良く変える”サポートを致します。ご相談ください。



オフィスリーダー

熊谷 達子

新年の HOUFU

遊戯三昧で仕事する！

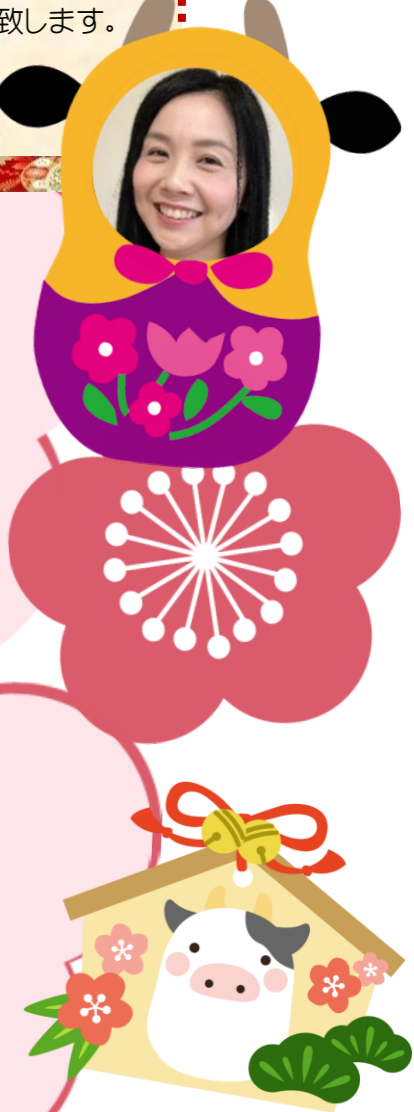
「働くことがそのまま遊びなんです。
人のためにすることがそのまま遊びなんです。
苦しい目に逢うこともまたそのまま遊びなんです。」

これは臨済宗妙心寺派の管長を務めた山田無文老師が残された言葉です。「遊び」というと、おふざけのように聞こえてしまいますが、そうではなく『遊戯三昧』の境地のことを表現したそうです。つまり、雑念をもち、そのことに一心に打ちこむ様のこと。仕事でいえば、駆け引きや根回し、テクニックではなく、世のため人のためにただ一心に…取り組む姿勢のこと。考えてみれば、無我夢中で遊んでいるときって、イマジネーションが湧いてきて、ワクワクして、活力がみなぎってきますよね。そのときに発揮する力は、自身の能力が 100% だとしたら、120%ほどかもしれません(笑)。最高のパフォーマンスを発揮できる状態なのは間違いないのに、「お仕事」となるとなぜかその感覚でいてはいけなような気がしてしまいます。「仕事」と「遊び」の組み合わせはナンセンス！なのではないでしょうか…。

いやいや、むしろ人間味・クリエイティブさが求められる時代です、「仕事を遊ぶ」感覚が必要な気がします。大げさに表現すれば「ゲーム感覚」でいいのかもしれませんが、そのステージをクリアするために、めげずに何度も挑戦して必死に攻略法を考えるはず。そもそもゲームは「障害」があるから楽しいんです。障害もなく、ただ真っ直ぐ進んでいだけでクリアできてしまうゲームってつまらないですよ。この感覚こそ、仕事において大切な心意気のひとつだと考えます。様々な経験をしながら自分を磨きまくって、問題解決策をご提案できる人になりたいです。『仕事三昧』『笑顔三昧』『感動三昧』の年に…♪

新年の HOUFU

この仕事に就いて10年。
子育て、余暇の多くの時間を仕事に費やすことに決めた。元来、喜怒哀楽が激しく、決めたら徹底的にやる熱い人間なのだが、「クールだね、汗もかかないでしょ」とよく言われます。我慢強く自分を完結させること、私の心の状態は周囲には伝わらないことが多いのかもしれない。でも、最近それは損だなと思うようになってきました。来年の20周年という区切りの年に向けて、私の熱量をまっすぐに伝えることにしよう。



「進化・新化・深化・豊画」の年…
今あるものをさらに発展させ、同時に、新しいものを生み出すことが今年のご目標。おのれは、今以上に知識・想い・絆を深め、「豊の価値」を…。昨年よりさらにご皆様の役に立てる人間になれるよう努めます。



相続事業部・
たすか〜る事業部

遊 佐 奈 子